

- 問1 和歌山県のみなべ町周辺は、太平洋に面し背後に山地が広がる地形で、梅の生産量が日本一として知られています。この地域の傾斜地において、完熟して自然に落下した梅を傷つけることなく、効率的に回収するために行われている工夫として適切なものはどれですか。 （2025年 長野県公立入試 類似）
1. 地面をコンクリートで固め、水で一箇所に流し込む
 2. 木の下に網（ネット）を張り、落ちた実を集める
 3. 山を階段状に削って平地を作り、トラクターで回収する
 4. 木を低く育て、大型の機械で一斉に枝を揺すって落とす
-
- 問2 近畿地方に位置するある都市は、かつて武家政権である幕府が置かれていた歴史を持ち、現在では数多くの歴史的建造物が世界遺産に登録されています。この都市に当てはまるものを選びなさい。 （2017年 福岡県公立入試 類似）
1. 室町幕府が置かれ、金閣や銀閣などが世界遺産に登録されている京都府
 2. 加賀藩の城下町として発展し、歴史的な街並みが残るが幕府は置かれなかった金沢市
 3. 日本で最初に幕府が置かれたが、世界遺産の登録名称に都市名は含まれない鎌倉市
 4. 徳川御三家筆頭の城下町として発展したが、幕府そのものは置かれなかった名古屋
-
- 問3 1970年代後半の琵琶湖では、プランクトンの異常発生によって水面が赤茶色に染まる現象が年間40日以上見られました。この現象の名称と、その後の発生日数の推移について正しく説明しているものはどれですか。 （2015年 長野県公立入試 類似）
1. 青潮が発生しており、2000年代以降はその発生日数が数日程度にまで減少した。
 2. 赤潮が発生しており、2000年代以降はその発生日数が数日程度にまで減少した。
 3. 青潮が発生しており、2000年代以降も発生日数は年間40日を超える高い水準で推移している。
 4. 赤潮が発生しており、2000年代以降も発生日数は年間40日を超える高い水準で推移している。
-
- 問4 日本の時刻の基準を決める「日本標準時子午線」が通る地点の地理的背景について述べた文として、正しいものはどれか。なお、基準となる経線は東経百三十五度とします。 （2026年 秋田県公立入試 類似）
1. その経線が通る兵庫県は、日本海側と瀬戸内海側の両方に面しており、県庁所在地の神戸市もその経線上に位置している。
 2. その経線が通る大分県は、九州地方に位置して瀬戸内海の一部に面しており、火山活動による温泉資源が豊富である。
 3. その経線が通る秋田県は、日本海に面した東北地方の県であり、県庁所在地を東経百四十度の経線が通っている。
 4. その経線が通る高知県は、太平洋に面した四国地方の県であり、黒潮の影響を受けた温暖な気候が特徴である。
-
- 問5 近畿地方の各府県を比較した統計において、人口が多く、小売業の年間販売額が大きい地域ほど、情報通信業などのサービス業が盛んであるという傾向が見られます。この産業が都市部に集中する理由として最も適切な説明を選びなさい。 （2014年 兵庫県公立入試 類似）
1. 情報の伝達や処理には、顧客となる企業や個人が密集している方が需要が多く、高度な通信網などのインフラも整備しやすいため。
 2. 地価の高い都市部を避け、労働力を安く確保できる過疎地域に大規模なスーパーセンターを設置することが産業の主目的であるため。
 3. 木材を生産する林業や、作物を栽培する農業といった第1次産業と同様に、広大な土地と豊かな自然環境を必要とするため。
 4. 建物を造る建設業などの第2次産業と同様に、重い原材料を運ぶための港湾施設や大規模な工場用地が立地の絶対条件となるため。
-
- 問6 近畿地方の府県の位置関係と交通網の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。滋賀県、京都府、大阪府のつながりに着目して選びなさい。 （2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 滋賀県と大阪府の間に位置する京都府には、東海道新幹線の駅は存在しないが、在来線や私鉄による移動が非常に盛んである。
 2. 京都府は滋賀県と兵庫県の間に位置しており、東海道新幹線を利用することでこれら3つの府県を順番に移動することができる。
 3. 東海道新幹線は滋賀県から奈良県を経て大阪府へと通っており、歴史的な建造物が多い地域を東西に貫いている。
 4. 東海道新幹線は滋賀県から京都府を経て大阪府へと通っており、京都駅はその全列車が停車する主要な駅となっている。
-
- 問7 景観保全を目的とした「屋外広告物条例」が施行されている地域において、実際に行われている規制の具体例として最も適切なものはどれですか。 （2017年 群馬県公立入試 類似）
1. 全国展開しているチェーン店の看板の色を、周囲の景観に馴染む落ち着いた色に変更させる
 2. 街全体の明るさを確保するために、夜間のネオンサインの設置をすべての建物に義務付ける
 3. 広告の視認性を高めるため、道路に面した壁面には必ず原色を用いた看板を設置させる
 4. 歴史的景観を損なう恐れのある古い民家を一斉に撤去し、大型のショッピングモールを誘致する
-
- 問8 日本の伝統的工芸品について述べた文章として、京都府の事例について正しく説明しているものはどれですか。 （2020年 愛知県公立入試 類似）
1. 先染めの糸を用いて緻密な模様を織り上げる西陣織や、清水寺周辺で発展した陶磁器である清水焼などが受け継がれている。
 2. 伝統的な技術を継承しつつ、現代の生活に合わせて大量生産を可能にした化学繊維の織物が、京都府の指定品目の主流となっている。
 3. 雪深い地域の気候を活かして麻を用いた小千谷縮が生産され、石川県では金沢市周辺を中心に九谷焼が発展した。
 4. 石川県の能登地方を中心に、堅牢な下地塗りが特徴の輪島塗が制作され、日常的に使われる漆器として普及した。
-
- 問9 大阪府の昼間人口比率は104.4となっており、夜間人口よりも昼間人口の方が多く状態にあります。このような統計結果が生じる社会的背景として、最も適切な説明を選びなさい。 （2025年 和歌山県公立入試 類似）
1. 広大な農地での作業に従事するため、季節ごとに周辺地域から多くの労働者が雇い入れられるため
 2. 大都市圏の中心地として多くの企業や学校が集まり、近隣府県から多くの人々が移動してくるため
 3. 工場の地方移転により、府内の労働者が隣接する県へ毎日通勤するようになったため
 4. 府内の住宅地開発が進み、周辺の都市へ働きに出る現役世代の居住者が急増したため
-
- 問10 兵庫県の産業や社会指標の特徴について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものはどれか。 （2023年 徳島県公立入試 類似）
1. 広大な農地を活かした農業産出額が工業製品出荷額を上回っており、農村部が多いため住宅一戸建率が高い。
 2. 阪神工業地帯などの影響で工業製品出荷額が高く、都市部では集合住宅が多いため住宅一戸建率は低い。
 3. 県内全域で宅地造成が進んでいるため、住宅一戸建率が近畿地方の府県の中で最も高い数値を示している。
 4. 重要文化財の指定件数が全国で最も少ないため、観光業よりも重化学工業への依存度が極端に高い。
-
- 問11 滋賀県の交通の変遷において、1888年頃に境に琵琶湖での船による売上が急激に落ち込み、それまで続いていた水上輸送が衰退した主な理由として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 滋賀県公立入試 類似）
1. 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため
 2. 琵琶湖と京都を結ぶ大規模な運河が完成し、小型船しか通行できなくなったため
 3. 蒸気船の導入により運賃が高騰し、馬車による陸上輸送が主流になったため
 4. 北前船の主要な寄港地が日本海側から太平洋側へと完全に移行したため

答え合わせ・解説

問1	答え 2 木の下に網（ネット）を張り、落ちた実を集める	紀伊山地の斜面を利用した梅栽培では、平地が少なく機械の導入が難しいため、地形に合わせた工夫がなされています。特に最高級品とされる完熟梅は、自然に落下したものを収穫するのが理想的です。そのため、木の下にあらかじめ網を敷き詰めておくことで、急な斜面でも実が転がり落ちたり傷ついたりするのを防ぎ、効率よく回収できる仕組みを整えています。
問2	答え 1 室町幕府が置かれ、金閣や銀閣などが世界遺産に登録されている京都市	京都は足利尊氏によって開かれた室町幕府の所在地であり、当時の文化を反映した鹿苑寺（金閣）や慈照寺（銀閣）などの建造物が「古都京都の文化財」として世界遺産に登録されています。選択肢にある金沢や名古屋は有力な城下町ですが、幕府が置かれた都市ではありません。
問3	答え 2 赤潮が発生しており、2000年代以降はその発生日数が数日程度にまで減少した。	琵琶湖では、かつて生活排水などに含まれるリンや窒素が原因でプランクトンが異常増殖する「赤潮」が深刻な問題となっていました。1970年代後半には年間40日を超える発生が確認されていましたが、その後の環境対策により、2000年代以降は年間数日程度にまで激減しています。なお、青潮は主に海で発生する現象であり、湖である琵琶湖のこの問題とは異なります。
問4	答え 1 その経線が通る兵庫県は、日本海側と瀬戸内海側の両方に面しており、県庁所在地の神戸市もその経線上に位置している。	東経135度の日本標準時子午線は、近畿地方の兵庫県などを通過しています。兵庫県は本州の中でも珍しく、北の日本海と南の瀬戸内海という二つの海に面した広大な県域を持っており、その県庁所在地である神戸市もこの経線の影響を受ける位置にあります。他の選択肢に挙げられた秋田県、高知県、大分県は、いずれも東経135度の経線からは外れた位置にあります。
問5	答え 1 情報の伝達や処理には、顧客となる企業や個人が密集している方が需要が多く、高度な通信網などのインフラも整備しやすいため。	情報通信業は、情報を利用する企業や消費者が多いほどビジネスチャンスが広がります。近畿地方の統計で人口や小売業販売額が多い大阪府などの都市部では、企業の本社や商業施設が集中しており、情報の処理や通信サービスに対する膨大な需要が存在します。そのため、効率的なサービス提供が可能な都市部に産業が集中し、地域の経済活動を支える構造になっています。
問6	答え 4 東海道新幹線は滋賀県から京都府を経て大阪府へと通っており、京都駅はその全列車が停車する主要な駅となっている。	東海道新幹線のルートを地理的に把握すると、滋賀県（米原駅）の次に京都府（京都駅）、その次に大阪府（新大阪駅）という順序でつながっています。京都府は内陸の滋賀県と、大阪湾に面する大阪府の間に位置し、交通の要所としての役割を果たしています。奈良県や兵庫県も近畿地方に属しますが、東海道新幹線の滋賀・大阪間という条件には当てはまりません。
問7	答え 1 全国展開しているチェーン店の看板の色を、周囲の景観に馴染む落ち着いた色に変更させる	景観保全のための規制では、企業のブランドカラーであっても、街の雰囲気とそぐわない場合は色の変更が求められます。例えば、通常は赤や黄色などの派手な色を使用するコンビニエンスストアや飲食店の看板が、景観保護区域内では茶色や白、黒などの彩度を抑えた色（落ち着いた色）に変更されることがあります。これは、建物や看板を完全に排除するのではなく、視覚的な調和（保全）を目指すための具体的な仕組みです。
問8	答え 1 先染めの糸を用いて緻密な模様を織り上げる西陣織や、清水寺周辺で発展した陶磁器である清水焼などが受け継がれている。	京都府には、平安京以来の長い歴史の中で培われた高度な技術を持つ伝統的工芸品が多く存在します。西陣織はあらかじめ糸を染めてから織る「先染め」という手法を用いた高級な紋織物です。また、清水焼は清水寺の参道付近に多くの窯元があったことからその名がついた陶磁器です。選択肢にある小千谷縮は新潟県、九谷焼や輪島塗は石川県の伝統的工芸品です。
問9	答え 2 大都市圏の中心地として多くの企業や学校が集まり、近隣府県から多くの人々が移動してくるため	昼間人口比率が100を超えるということは、夜間に寝ている人数よりも、昼間に活動している人数の方が多いことを意味します。これは大阪府が近畿地方における中枢管理機能や商業、教育の機能を担っており、近隣の京都府、兵庫県、奈良県などから多くの通勤・通学者が流入しているためです。この現象は東京や愛知などの大都市圏の中心部でも共通して見られる特徴です。
問10	答え 2 阪神工業地帯などの影響で工業製品出荷額が高く、都市部では集合住宅が多いため住宅一戸建率は低い。	兵庫県は、南部を中心に工業化と都市化が非常に進んでいる県です。工業面では瀬戸内海沿岸を中心に大規模な工場が集積し、高い出荷額を誇ります。居住環境については、利便性の高い都市部に人口が集中し、効率的な土地利用として集合住宅が選ばれることが多いため、統計上、住宅一戸建率は低くなります。また、歴史的建造物も多く、文化財の多さと工業の発展が共存している点も大きな特徴です。
問11	答え 1 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため	明治時代中期、大津と長浜を結ぶ鉄道が敷設されたことで、それまで琵琶湖の水上輸送が担っていた役割が鉄道へと移り変わりました。鉄道は天候に左右されず、大量の物資を高速に運ぶことができるため、1888年頃の統計資料でも船による輸送から鉄道への急激な交代が確認できます。これにより、江戸時代から物流の要であった琵琶湖の船運は衰退していくこととなりました。